

AL学会関西支部会

2017年8月4日(金):於 インテックス大阪

# 〈実践事例1〉 写真とナレーションを組み合わせて、 スライドショーを作ろう

私のまちのたからものたからものプロジェクト

天理大学人間学部

非常勤講師 小島 源一郎



# 奈良の世界遺産をテーマに

## スライドショーを制作する学習活動

### (1) 学習のゴールとめあてを設定する。

- ・奈良を訪れる修学旅行生に奈良の良さを伝えよう。
- ・写真(映像)とナレーション(言葉)、音楽(音)で綴るスライドショーの作成しよう。

学習活動に価値や意義を見いだせるもの



自分たちの暮らしている町のこと  
知っていますか？

奈良には、数多くの世界遺産があります。  
また、それを見学に日本各地の人たちだけでなく、世界中から多くの人たちがやってきました。また、修学旅行で奈良を訪れる小学生も多くいます。

「奈良」といえば・・・。  
「椿井校区」といえば・・・●

多くの人たちに私達の町にある世界遺産を紹介(発信)しよう。

私達の奈良・椿井の町のすばらしさを再発見しましょう。

これから奈良の町をどうしていけば良いか考えてみましょう。

調べる力

追究する力

表現する力

伝える力

# 伝える手段の方法として

スライドショーの制作を通して、「映像・言葉・音楽」を効果的に使い

- ① より分かりやすくする。
- ② より相手に印象づけられるようにする。
- ③ より説得力を増すようにする。

というメディア表現を追求する活動。



**メディア創造力の育成**

## (2) 伝えたいことの取材、調べをする。

調べ学習  
校外学習

「調べる」  
「知る」

自分たちが暮らしている  
町のこと、知っている？  
地域の文化や自然について  
調べる、体験する。

自分たちの住む町への理解  
を深め、見つめ直す力。

### ★テーマを考えながら取材・調べをする。

- ・地域・施設をデジタルカメラで撮影
- ・地域の人たちにインタビュー
- ・インターネットや本、パンフレット



## (2) 伝えたいことの取材、調べをする。

作品の構成を考えて、  
絵コンテを描く

「考える」

写真を撮る

一番伝えたいことは  
何かな？

作品で一番伝えたいこと、  
コンセプトを考え、みんな  
で話し合う。  
作品に使用する写真を撮る、  
選ぶ。

課題を追求して考える力。  
他者と強調する力。

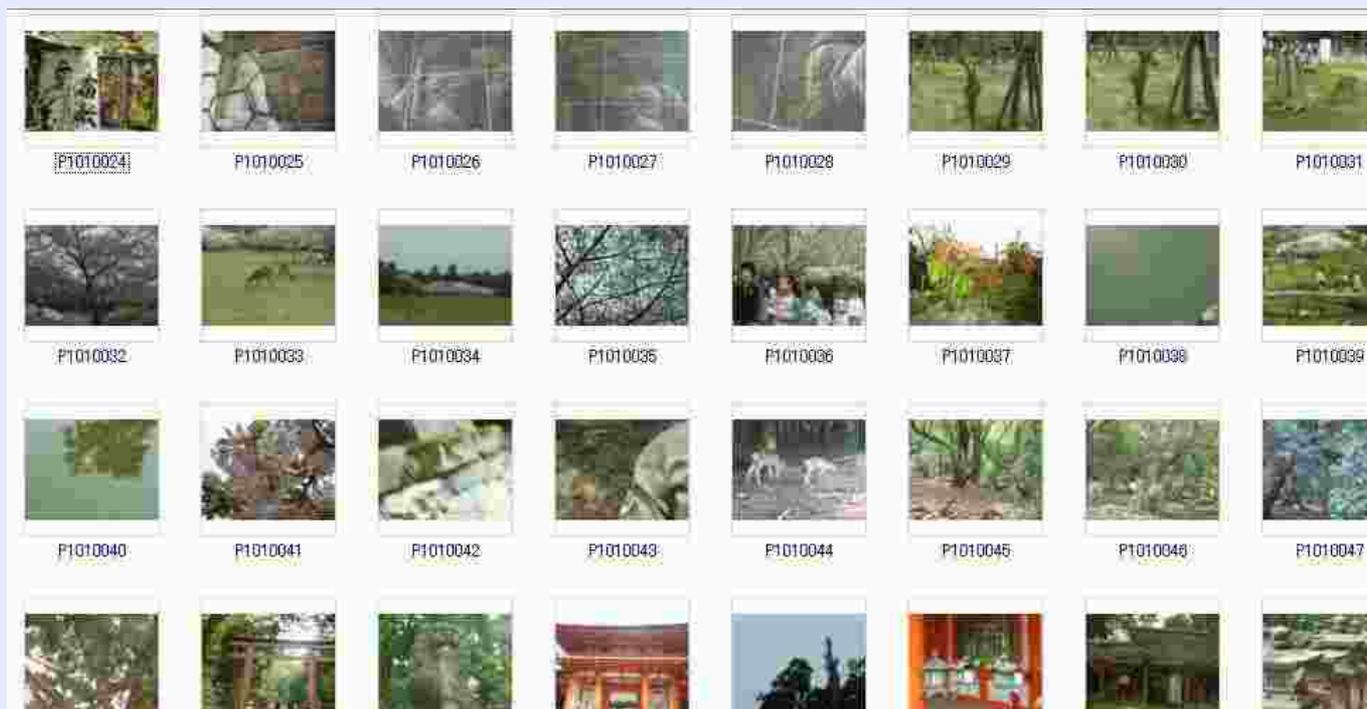
### ★必要な写真を選ぶ。(個別・グループ)

- ・現地学習などで自分たちが撮った写真の中から6枚の写真を選ぶ。
- ・順番を決めて並べる。



# 写真を選び、大まかなストーリーを作る。

- ・現地学習などで自分たちが撮った写真の中から6枚の写真を選ぶ。
- ・一枚ずつの写真にふさわしいナレーションを考える。



## 【話し合いのポイント】

- ①はじめ・中・終わりの構成を考えよう
- ②市販のガイドブックに載っていない、自分だけの情報を入れよう
- ③写真では分からないことを言葉で伝えよう。

### (3) 互いの意見を交流しながら、 効果的なスライドショーの制作に取り組む。

スライドショーの  
作成

「表現/創る」

分かりやすく伝える  
工夫をしてみよう！

写真に文字やナレーション、  
音楽を組み合わせてスライ  
ドショーを作る。

自分の考えをはっきりと表現  
する力。

伝える相手と伝える目的を意  
識して、より分かりやすく、  
より印象的で、より説得力を  
増すように伝える力。

#### 1. ナレーション原稿をまとめる。(グループ)

- ・互いの考えを出し、相違点や共通点を踏まえて話し合  
いをしながらナレーション原稿をまとめる。
- ・文章構成や言葉遣いに気を付けて原稿を完成させる。

### (3) 互いの意見を交流しながら、効果的なスライドショーの製作に取り組む。

スライドショーの  
作成

「表現/創る」

分かりやすく伝える  
工夫をしてみよう！

写真に文字やナレーション、  
音楽を組み合わせてスライ  
ドショーを作る。

自分の考えをはっきりと表現  
する力。

伝える相手と伝える目的を意  
識して、より分かりやすく、  
より印象的で、より説得力を  
増すように伝える力。

## 2. 音楽を聴いて選ぶ。(グループ)

- ・伝えたい写真やテーマにふさわしい音楽(BGM)を選ぶ。

### (3) 互いの意見を交流しながら、効果的なスライドショーの製作に取り組む。

スライドショーの  
作成

「表現/創る」

分かりやすく伝える  
工夫をしてみよう！

写真に文字やナレーション、  
音楽を組み合わせてスライ  
ドショーを作る。

自分の考えをはっきりと表現  
する力。

伝える相手と伝える目的を意  
識して、より分かりやすく、  
より印象的で、より説得力を  
増すように伝える力。

### 3. 原稿を読む練習をし、録音する。(グループ)

- ・プレビュー画面で、何度も確かめながら相手に伝わるような、読み方をする。

# (5) ナレーション原稿をまとめる。

わたしたちの町・世界遺産を知ってもらおう

- ・伝えたい情報をさがして入れよう。
- ・写真だけでは分からないことを入れよう。
- ・はじめ・中・おわり の段落構成で、ナレーションを考えよう。

6年1組 佐々木 心



①これは平城宮跡です。平城宮跡はとても広く面積は約120万㎡にわたる約330分の広さです。



②これは世界遺産にこうつけられたことを意味する石です。どこにあるか探してみてください。



③これは朱雀門です。朱雀門は1997年によくけんされました。みなさんも奈良に来たらくくってみてください。



④これはたね田かほららの像です。かほららは一生を平城宮跡の保存運動にうちこんだ人で、おしんかんしろうを始めた多くの人とともに保存の道をたづねていきました。



⑤これは大極堂で、復元工事の様子です。2010年に公開予定です。ぜひ建ち上がってきたらぜひお出かけください。



⑥平城宮跡は昔がゆかりに守られて今も残っています。このような歴史を感じるために平城宮跡をぜひおとすみてください。

わたしたちの町・世界遺産を知ってもらおう

- ・伝えたい情報をさがして入れよう。
- ・写真だけでは分からないことを入れよう。
- ・はじめ・中・おわり の段落構成で、ナレーションを考えよう。

6年 田 平山 勇己



①大仏でんは高さ約80mに達します。大仏でんは、世界最大木造建築物です。



②大仏は香部で反乱で信濃病へはつていて三のが乱れている時に国を安定させるために作られた。顔はあわてている状態で、これに体勢があらわされて



③東大寺にある南大門は、徳川の代に作られた。当時の大仏は、しょうげんといひ人が全国にまわって、お金をきりしめた。



④南大門にある金剛が土象は、そのうたいに初代ののしかいといひ使が6日間で作たと語られてはる。現在も多くの人が見に来ています。



⑤三門堂は、毎年3月2日にさるとお水とりがはる。お水取りの本物の名前は、しりにはいひる。



⑥階段から見た東大寺です。ぜひおとすみてください。風景をおとす味あつて下さい。

# 評価カード

月 日	項目	ABC	できるようになったこと・次にがんばりたいこと	先生から
	やる気	A	今回はみんなが文の修正ができてよかった。 <u>言葉のつながりがよくなりました。</u>	<input type="checkbox"/> もっと書こう <input type="checkbox"/> 理由を書いて <input type="checkbox"/> 次の課題は？ <input type="checkbox"/> がんばって！ <input type="checkbox"/> 伸びてます！ <input checked="" type="checkbox"/> よい自己評価 <input checked="" type="checkbox"/> すばらしい
	調べる 考える	A	いさところがあった。 <u>4人だといけん</u> <u>こうかんが出来るのでいい</u>	<input checked="" type="checkbox"/> よい自己評価 <input checked="" type="checkbox"/> すばらしい
	まとめる 話し合う	A	<u>だまた、まだしるべとがきくめえ</u> <u>うちがえをいせいする人と、むんと</u> せいし(?)する人と分けて (秒まうをはる) よかった。 <u>おはし(か)も2まうのこに、どうした?</u> <u>印象がのびるかなどのことをしていまたい</u>	<input checked="" type="checkbox"/> よい自己評価 <input checked="" type="checkbox"/> すばらしい かなりいい感じに 進んでるねえ。 できあがりか楽しかった!

	今日のめあて		フォトストーリーに声を入れる。	
月 日	項目	ABC	できるようになったこと・次にがんばりたいこと	先生から
	やる気	A	。完成した文を、たれかどれを	<input type="checkbox"/> もっと書こう <input type="checkbox"/> 理由を書いて <input type="checkbox"/> 次の課題は？ <input checked="" type="checkbox"/> がんばって！ <input type="checkbox"/> 伸びてます！ <input type="checkbox"/> よい自己評価 <input type="checkbox"/> すばらしい
	調べる 考える	A	読むか決めて、順番に言た、 次に、画像のアニメーションで アップとルーズをした。	<input type="checkbox"/> よい自己評価 <input type="checkbox"/> すばらしい
	まとめる 話し合う	A	(声を入れる時に同じトーンに いれていけた) 。次にはもう音楽を入れたい。	<input checked="" type="checkbox"/> よい自己評価 <input checked="" type="checkbox"/> すばらしい みんながどんぶ 評価をしてくれる のか7777わ。
	今日のめあて			



## (4) 作品を評価し、学習を振り返る。

作品の相互評価

「発信する」

他の人に発信しよう！

可能な学校は、インターネットTV会議などを利用して、他の学校に発信し、相互評価を行う。  
(学びあい)

相手意識を持ったコミュニケーション力。  
他者の意見を聞く力。  
他の地域の文化にも関心を持ち、尊重することのできる力。

### ★出来上がった作品を発信し、評価を行う。

- ・出来上がったスライドショーを保護者や他校に発信し、他者評価を受ける
- ・さらなるブラッシュアップを図る。
- ・学習活動を振り返る。

## (8)コメントを得る。

筑波大附属小学校6年生の感想

### 感想

最初、細水先生から映像を見た時に、京都や奈良の先生が作ったのかな? と思いました。色々な有名な奈良の寺や、奈良公園などがきれいに撮られていて、<sup>田</sup>「おらふにヒト百作、てまたいながら…」と思いました。ちょっと、お菓子の写真も今を抜粋したイメージは面白かったです。

個人的な意見ですが、自分のPCで作ってみたいになりました。作る人だったら、私の場合は舞伎さんや関西地方周辺の地図なども取り入れてみたいです。

- ・奈良の観光スポットがよく分かって、参考にになりました。にキバキとルヤギっていい、分かりやすかったです。
- ・自分達の言いたいことや、伝えたいことなどがまとめられていて、「いいなー」と思いました。
- ・1分30秒の中で奈良のことをとてもわかりやすくまとめられていたので驚きました。

# 椿井小学校児童の感想

実際に他の学校の人に自分たちの作ったビデオを送ってその感想を聞きました。みんな、「おみやげランキング」のベスト3が良かった」など言ってもらえてうれしかったです。だけど、自分が作ったビデオを実際に聞いてみると、声が小さくて音楽が大きかったので、そこが残念です。これからまた、手直しするなら、三条通のおみやげ屋さんの場所なども入れたらいいかなと思いました。

歴史ある奈良の世界遺産や、その周辺の町並み、人々の暮らしについて見直し、自分たちに町を愛し、よりよくしようという気持ちを育てる。

自分たちが作ったビデオを他の学校の人に送って感想を聞きました。みんな、「おみやげランキング」のベスト3が良かった」など言ってもらえてうれしかったです。だけど、自分が作ったビデオを実際に聞いてみると、声が小さくて音楽が大きかったので、そこが残念です。これからまた、手直しするなら、三条通のおみやげ屋さんの場所なども入れたらいいかなと思いました。

新たなプロジェクト

## 地域遺産を通して世界とつながる学び

- 異年齢集団との交流

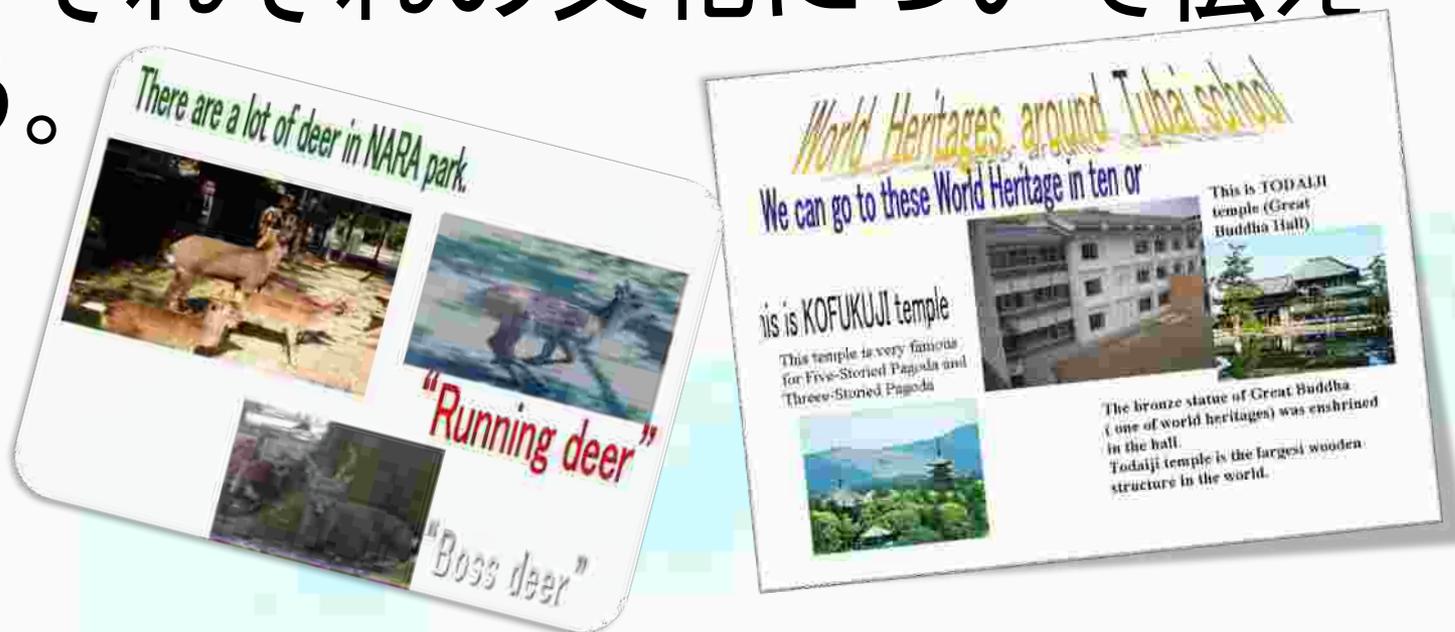
高校生と交流を行う。

- 海外の子どもたちとの交流

韓国の学校に向け発信する。

# 海外交流

- 英語を使って交流する。
- 作品の評価だけでなく、お互いのことやそれぞれの文化について伝え合う。



# 海外発信に向けて

- 作成したスライドショーを海外の学校に送る。
- TV会議システムを使って、海外の学校と交流する。



# 外国の人に伝えるためには

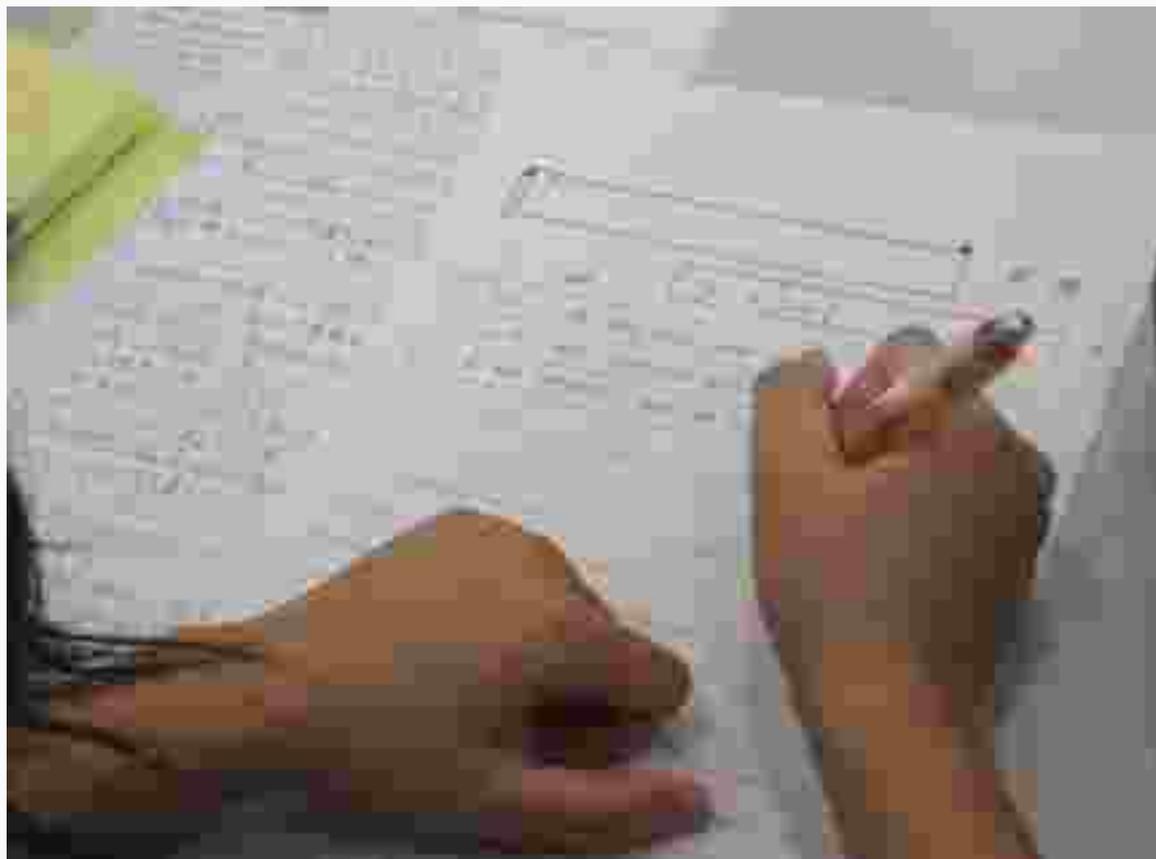
日本語では伝わらないのでナレーションを英語にしなければならない。

高校生の方をお願いして一緒に作ろう。

# 高校生との交流

- 異年齢集団と交流をし、自分たちとは違った考え方や感じ方があることに気付く。
- 高校生と活動することで、憧れをもち、将来への展望をもつ。
- 協働で作品を制作することで、異年齢とのコミュニケーション能力を身につける。

# 高校生との交流風景



# 高校生と交流して

- 高校生が単語をつなげて英文を作っていくのを見て「そうやってするんだ。」とびっくりした。
- 英訳するとき、ただ単に訳すのではなく、「英語ではこういうんだよと」教えてくれました。次に交流するのが楽しみです。
- 高校生はスラスラと英語を書くのでカッコよかったです。





第4回 2012年度  
私のまちのたからもの  
コンテスト

江蘇賞状

### 2011年度日本経済新聞賞

賞状の裏面に宛てて公開していません  
私のまちのたからもの



所属団体

日本ユネスコ協会連盟賞



### 2011年度コンクール

鳥取県米子市立淀江中学校

ふいと我が社は長く続けられてきた伝統的を誇りです。しかし女子高前  
化の進展で続けることが困難になっています。この限りなら次の世代へ受  
け継いでいくためにも、私たちの伝統が継承されたらと思います。

### 2011年度コンクール (KJF賞)

富山県氷見市立朝日丘小学校

氷見市は海も山もあるすてきなところです。俳句と写真を組み合わせ  
せて製作し、氷見市の素晴らしい宝物を、これからも守り育ててい  
きたいという願いを多くの人たちに伝えたいと思いました。

所属団体

0-project 賞



所属団体

あいのあいニッセイ内閣府教育委員会賞



### 2011年度コンクール (山ノ上)

岡山県立天智高等学校

やはり作り手の思いが、無形文化という難しい宝物のためなくなるかも  
しれません。私たち地元の前山ノ上ノ人が手を廻り合い、この素晴らしい  
伝統を未来に伝えていくことが大切だと思います。

2011年度コンクール賞

### 「草紙伝天守閣」

奈良県奈良市立地井小学校

2011年度評議会より：

小学生の創意の発揮を賞状とし、小学生が主体でプレゼンテーションをした作品です。小学生と教師との対等  
な意見による学び合いと同時に、世界への発信を意図された、たいへん興味深い取り組みです。



AL学会関西支部会

2017年8月4日(金):於 インテックス大阪

## 〈実践事例1〉

# 問題の提示と配信、思考過程を共有するための タブレット端末の活用

—算数の目で見てみよう「算数を使って佐保小学校を紹介しよう」—



天理大学人間学部

非常勤講師 小島 源一郎

ワンダースクール応援プロジェクト

### ワンダースクール応援プロジェクトとは

ワンダースクールは、2014年4月に、株式会社パナソニック教育財団と、株式会社パナソニックが共同で設立した、教育支援を目的とした法人です。

### プロジェクト内容

- 01 教材開発
- 02 研修実施
- 03 教材提供

一人一人の学びを確かなものにし、  
共によりよく生きようとする児童の育成  
～ 学力向上とICTの関連、学びの発展への可能性についての研究 ～

**ICTが  
あってよかった！**



奈良市立佐保小学校

# 実践報告

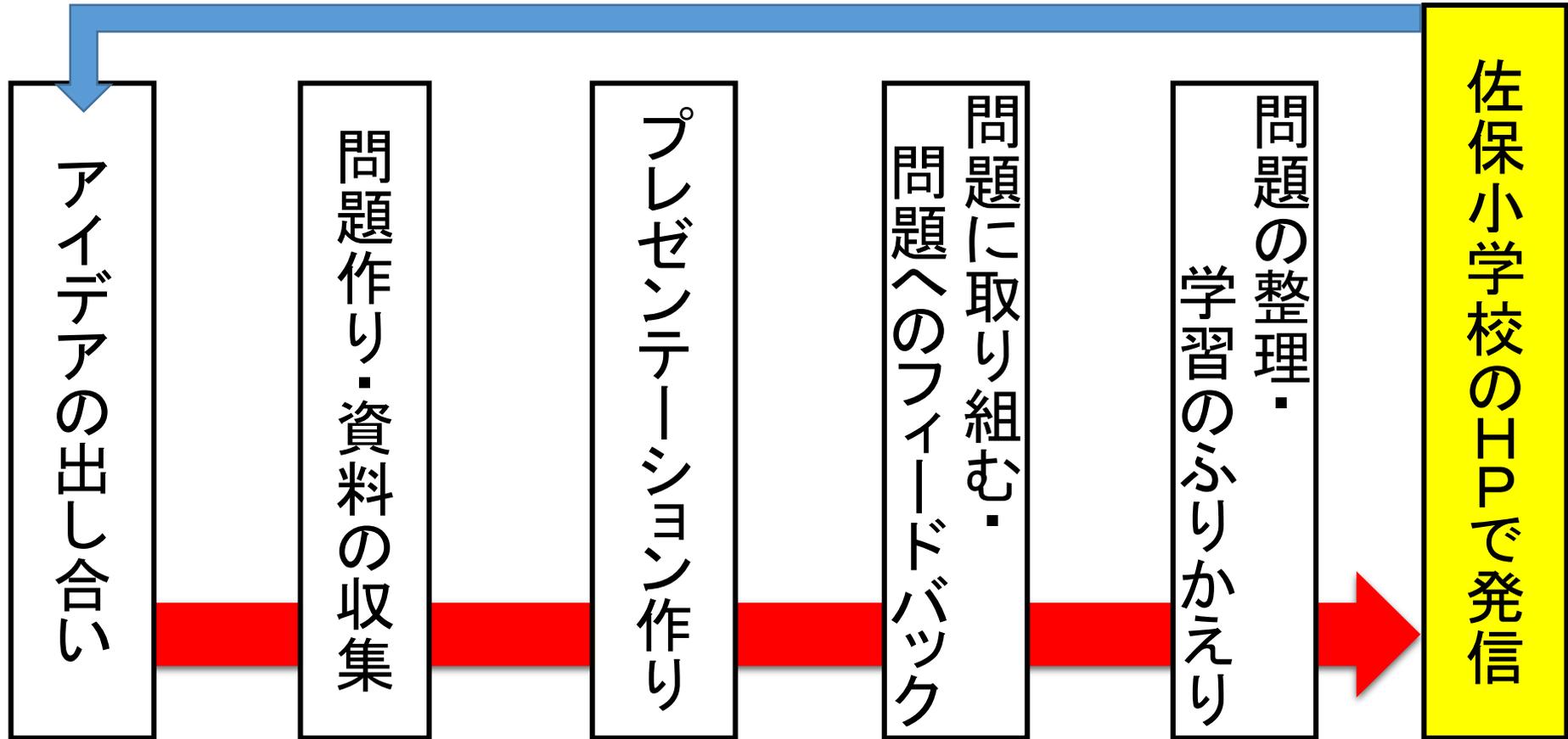
6年間通い自分たちがよく知っている佐保小学校について紹介するという児童に身近な教材の設定は、これまで受け身になりがちであった学習に対する姿勢を主体的なものに変えることができる

これまでの算数の学習を振り返り、既習の事項を生かした問題づくりをしたり、問題を解き合ったりすることで、学習の理解がより深まる。

問題作りを進めていく際、思考過程をタブレット端末に書き表し、考えを説明し合ったり、電子黒板を用いて書き込みをしていくことで、考えを共有することができる。



算数の目で見てもみよう 「算数を使って佐保小学校を紹介しよう」

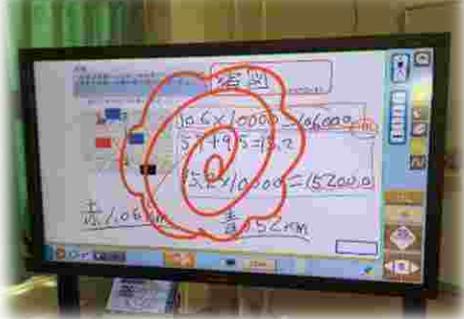


## 佐保小学校を算数の目で見えて紹介しよう

- 佐保小学校の廊下の長さ 《速さ》
- 佐保小学校の敷地面積 《縮図・面積の求め方多》
- 佐保小学校の児童数の推移 《グラフ》
- 佐保小学校の校区面積 《複合図形の面積》
- 佐保小学校のシンボルツリーの高さ 《縮図》
- 佐保小学校の校舎の体積 《体積》
- 佐保小学校の男女比 《比》
- 近鉄奈良駅から佐保小学校までの距離・道のり 《縮図》

詳しくは 佐保小学校のHPで紹介しております

**めあて**  
つくった問題を解いて、  
評価し合おう。



①課題について、自力解決を図り、  
タブレットに考えを書き込む



②隣同士で考えを交流し、お互いの  
考え方が妥当か確かめる

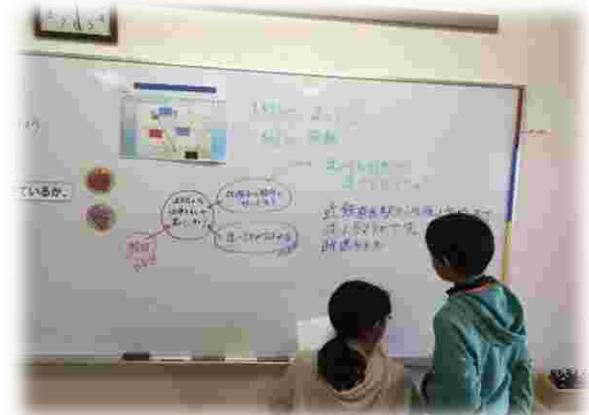


③電子黒板の画面上に考え方を映し、  
発表する

### 評価の観点

これまでの学習内容が使  
えているか。

佐保小学校を紹介するこ  
とができているか。



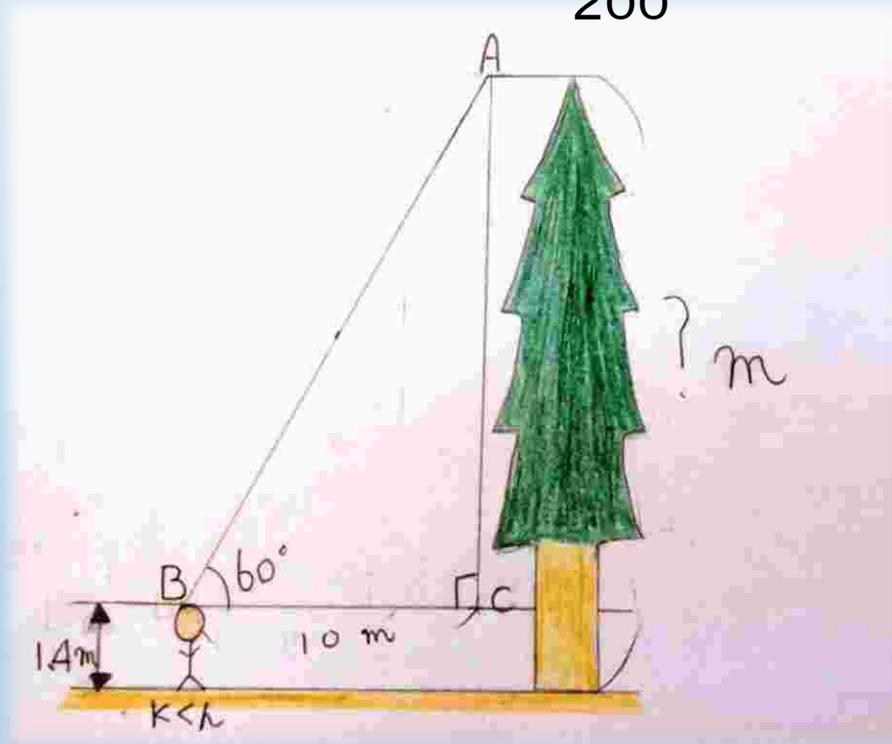
④フィードバックを受けて、考えたこ  
とや思ったことを全員にかえす



# 問題

この図はKくんが大王松から10m離れたところに立って、大王松の上はしAを見上げている様子を表したものです。

大王松の高さは何mですか。図をもとにして  $\frac{1}{200}$  の縮図にして求めてください。





# 問題

ルーシーというカメが、分速50cmで歩きます。佐保小学校の南館2階のろう下をはしからはしまで歩くのに、4時間20分かかりました。

佐保小学校の特徴でもある南館2階のろう下は何mあるでしょうか。

# 問題

近鉄奈良駅から佐保小学校までの、青色の道のりと赤色の距離の実際の長さは何kmか求めましょう。



# 佐保小学校のホームページ



## メニュー



[佐保小の子どもたちの様子をご紹介します。](#)



[佐保小学校を紹介する。6年生が作った算数の問題です。](#)



[「ワンダースクール応援プロジェクト」  
ICTを活用した授業の成果報告](#)

 **佐保に生きる** 学校だより

# 私たちのまちのたからものを発信しよう

＜丸亀市のまちのたからものを紹介するスライドショーを作って発信しよう＞

天理大学人間学部 非常勤講師 小島 源一郎

丸亀市は、瀬戸大橋を渡ってすぐ、香川県のほぼ中央にあります。丸亀市は、高松市に次ぐ第二の都市であり、中・西讃地方の中心都市です。市の中心には、日本一の石垣で有名な丸亀城があります。江戸時代には金毘羅参詣の参拝口として栄え、金毘羅参りの土産物としてうちわの製造が盛んとなり、現在では国の伝統的工芸品に指定されています。生産量は全国の9割を占めています。最近では丸亀市猪熊弦一郎現代美術館をはじめ市内に3つある美術館に代表されるようにアートのみちとしても知られています。

それを聞いたみずきさん、「丸亀のことをもっと知ってほしい」と考えました。丸亀の町のことを多くの人たちに紹介をしたい、自分たちでガイドブックを作りたい・・・クラスのみんなで話し合い、新聞製作ソフトを使って、写真とナレーションで綴るスライドショーの数々をのせたガイドブックを届けることにしました。

## 丸亀のまちのたからものを紹介しよう!!

② それぞれの写真にナレーションをつけよう。私は、お城で聞かせていただいたあのお話を入れたいわ。



① 私のグループは高松城を担当するわ。どの写真を選ぼうかな？

アップやルーズの工夫をすると  
いっそう効果的だね。

③ 文章の推敲すいこうをして、読む練習。そして気持ちをこめて録音ね。音楽をつけるとまたいい感じになるね。

ぼくは、東大寺を紹介したいと思います。



(1) 一度作ってみましょう。(例：奈良バージョン)



① 奈良公園を歩くと、野生の鹿にあえます。その数1200頭。神様のつかいとして、昔からとても大切にされてきました。



② 東大寺南大門です。両側に金剛力士像を見ることができますが、その後ろにめずらしい狛犬がありますよ。



③ 広い境内には、多くの建物がたっています。中でも大仏殿は、別格。お参りの人が絶えません。



④ 大仏殿は、世界最大の木造建築です。今までに二回焼け落ちましたが、重源上人や公慶上人によって復興されました。



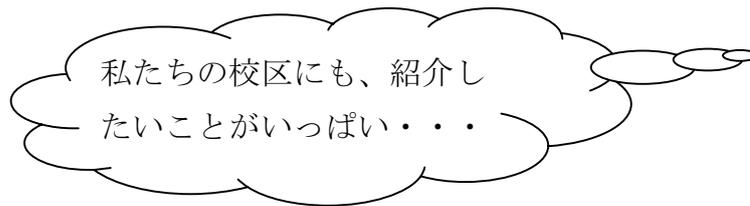
⑤ 顔と体の色が違います。それは造られた時代が違うからです。その時代の人々が小さな力を集めて造りました。



③北へ500メートルのところに五劫院があります。そこに公慶上人が眠っています。今もすぐ近くから大仏殿を見守っているのですね。

## (2) みんなの校区はどうか？

丸亀のまちのたからものを紹介するスライドショーを作ったように、今度は自分たちの校区を紹介しましょう。



☆ 色々な視点から、校区を見直してみましょ～

- こんなお店があります。
- 古くから守られてきた伝統工芸です。
- 昔から伝わるお祭りです。
- 古い町並みが残っています。
- 特産品として有名です。

**みなさんが住む地域も、  
大切な高松の町。**

**たくさんのスライドショーが  
できそうですね。**

## (3) 作ったスライドショーを発信しよう

世界遺産と校区のスライドショーを組み合わせると、オリジナルのガイドブックができます。修学旅行生や、交流している学校、地域の施設などに届けて、奈良のよさを知ってもらいたいですね。お互いに発信し合うと、他の地域のよさも教えてもらえますね。

\*＜教科との関連（国語）＞

- |      |    |                   |             |
|------|----|-------------------|-------------|
| 光村図書 | 4年 | アップとルーズで伝える [コラム] | 言葉で変わる写真の印象 |
|      | 6年 | ようこそ、私たちの町へ       |             |
| 東京書籍 | 5年 | 六 和の文化について調べよう    | 和の文化を受けつぐ   |
|      | 6年 | 町の未来をえがこう         | 町の幸福論       |

## <指導計画例>

本質的質問	自分たちの暮らしている町のこと知っていますか？
単元質問	多くの人に知ってもらいたい丸亀の町のよさってどんなところだろうか。 丸亀の課題についてはこれからどうしていけば良いか。 どのようにして多くの人たちに丸亀を伝えれば良いだろうか。
内容質問	伝えたい丸亀の町の歴史や文化、産業など何か？ 伝えたい身近な人々の暮らしや、生活の様子何か？ どんなことをテーマに伝えれば良いだろうか？ 効果的に伝えるための工夫はどうすれば良いだろうか？ これからの丸亀のまちについてどのように

### <学習の流れ> 全8時間

	主な学習活動	学習への支援
1	1. 自分たちの町・丸亀について話し合う。	・丸亀のまちを紹介したい意見を取り上げ、その表現方法について話し合わせる。
	丸亀の町を紹介するスライドショーを作ろう	
2	2. 伝えたいスライドショーのテーマについて考える。	・「丸亀のまち」の何について伝えるのか話し合い、発信したいテーマを決め、グループを構成する。
3	3. テーマごとに調べをする。	・グループごとに必要な資料の収集し、共有をする。
4	・写真の中から6～8枚の写真を選ぶ。	写真・インタビュー・パンフレット 等
5	4. 台本（ナレーション）を作る	・各自が考えたものを話し合い、ナレーションとなる部分を練り上げさせる。（個別→共同作業）
6	(1) 個人で台本を作る ・一枚ずつの写真にふさわしいナレーションを考える。 (2) 出来上がった台本についてグループで話し合い、一つにまとめる。	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><b>【話し合いのポイント】</b></p> <p>①はじめ・中・終わりの構成を考えよう。</p> <p>②市販のガイドブックに載っていない、自分だけの情報を入れよう。</p> <p>③写真では分からないことを言葉で伝えよう。</p> </div>
7	5. グループでスライドショーを作成する。	・PCソフトを使って写真の配列、ナレーションと音楽（BGM）の録音など役割分担をして進めさせる。 ・やり直しができるので、作品に納得できるまでチャレンジさせる。
8	6. 出来上がった作品について評価、学習の振り返りをする。	・他のグループの作品について、コメントを記入する。 ・自己評価カードで自分の学びを振り返えらさせる。  ・発信の方法について話し合う。

# 世界遺産学習実践例より

わたしたちの町・世界遺産を知ってもらおう	わたしたちの町・世界遺産を知ってもらおう
<ul style="list-style-type: none"> <li>- 伝えたい情報をさがして入れよう。</li> <li>- 写真だけでは分からないことを入れよう。</li> <li>- はじめ・中・おわり の段階構成で、ナレーションを考えよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 伝えたい情報をさがして入れよう。</li> <li>- 写真だけでは分からないことを入れよう。</li> <li>- はじめ・中・おわり の段階構成で、ナレーションを考えよう。</li> </ul>
 <p>① これは平城宮跡です。平城宮跡はとても広く面積は約120万㎡にわたる約30分の1の広さです。</p>	 <p>① 大仏でんは高さ約8mに達します。大仏でんは世界最大木造建築物です。</p>
 <p>② これは世界遺産に選ばれたことを意味する石です。どこにあるか探してください。</p>	 <p>② 大仏は香着して反乱や信濃病で亡くなっていてこの石が故郷にいる時に国を去るために作られた。髪は束ねられている状態に丸い髪型がつけられています。</p>
 <p>③ これは朱雀門です。朱雀門は1997年によくけいんされました。みなさんも奈良に来たときくってみてください。</p>	 <p>③ 東大寺にある南大門は、徳川の大名が作られた時に作られた。当時の大仏はしょうげんという人が全国にまわって、お金をきりしました。</p>
 <p>④ これは天田かほららの肖像です。かほららは一生を平城宮跡の保存運動にかけこみ、おんせんかんしろうを始めた。多くの人を元気づけた保存の志を伝えていきました。</p>	 <p>④ 南大門にある金剛力士像は、そのうけいしに初代のうけいしといふ像が6日間で作られたと言われています。現在も多くの人が見に来ています。</p>
 <p>⑤ これは大極さん。復興工事の様子です。2010年に公開予定であり、この建物のかきあがるのをしんがけたい。おんせんかんしろうに集まっています。</p>	 <p>⑤ 二月堂は、毎年3月2日になるとお水とりがあります。お水取りの本物の名前は、ひろくえといひる。</p>
 <p>⑥ 平城宮跡は昔、ガリんに守られて今も残っています。いまも、このような歴史を感じるために平城宮跡をぜひ、おとすれてください。</p>	 <p>⑥ 階段から見た東大寺です。こんな景色を風景をおみさんそ味あってください。</p>

## 平城宮跡ラフスケッチ

## 東大寺ナレーションカード

写真を決めるとき、6枚に絞るのはたいへんだったけれど、どんなことを知らせてあげればいいのかということ、ともだちと話し合いながら考えていると写真が選びやすくなってきて、選ぶことも楽しくなってきました。

ナレーションで声を入れるとき、はっきり話さないといけないので口を開けることに集中しすぎてしまって、逆に言葉をよくかんでしまってNGを出してしまいました。

完成したときは、自分の声を聞くのがはずかしかったけれど、少しずつ画面が動きながら音楽が入った作品は、自分が思ったよりも上手くできたのでよかったです。私達が言っていることがちゃんと伝わるかが心配です。このフォトストーリーを見て奈良や奈良の世界遺産に関心を持ってもらえたらうれしいです。



## 問題の提示と配信、思考過程を共有するためのタブレットの活用

### 第6学年 算数科学習指導実践より

天理大学人間学部 非常勤講師 小島源一郎

1 単元名 算数の目で見てみよう「算数を使って佐保小学校を紹介しよう」

2 単元の目標

- 佐保小学校を紹介するための算数の問題を進んでつくり、問題を解き合い解決しようとする。  
(関心・意欲・態度)
- 数量関係に着目したり、図形で表したりして、身近な事象を算数と結び付けて問題に表すことができる。  
(数学的な考え方)
- 身近な事象に適した単位や割合などを使って表現したり、問題を解決するために計算で求めたりすることができる。  
(数量や図形についての技能)
- 問題づくりや問題を解く活動を通して、既習の事項の理解を深めることができる。  
(数量や図形についての知識・理解)

3 単元について

本学級の児童は意欲的に学習し、学習中は課題に対して一生けんめい取り組むことができる。家庭学習においても、計算ドリルでの反復練習に取り組み、基礎的・基本的な知識及び技能の定着に向けての努力を続けてきた。しかし、学習中には受動的な面が見られ、与えられた課題には素直に取り組もうとするが、主体的に自分で課題を決めて学習する児童の姿はあまり見られない。児童の関心・意欲をより高めながら、主体的な学びが展開できるような手立てをとっていくことが必要であると考えます。

本単元は6年間の算数の学習のまとめとして設定した。児童は身近な事象に着目して、問題づくりを行う。与えられた問題を解くことよりも、算数を使おうとする関心・意欲を高めることができるとともに、数学的な考え方の力をはぐくむことができる単元である。

本単元の構成は、次の通りである。

はじめに、これまでどのような学習をしてきたのかを振り返り、どんな身近な事象が問題づくりの対象になるのかアイデアを出し合う。その後、児童自身の興味・関心に従いグルーピングを行う。次に、グループで問題づくりに取り組み、つくった問題をクラス全員で解き合う。そしてそれらの問題を本校のホームページに載せて発信する。

本単元では主体的な学びを展開させるために、学習課題を「算数を使って佐保小学校を紹介する」と設定した。6年間通い自分たちが良く知っている佐保小学校について紹介するという児童に身近な教材の設定は、これまで受け身になりがちであった学習に対する姿勢を主体的なものに変えることができると考える。また、これまでの算数の学習を振り返り、既習の事項を生かした問題づくりをしたり、問題を解き合うことで、学習の理解がより深まると考える。

問題づくりの過程において、学習課題に迫るために問題を吟味しながらつくることで、児童は既習の事項への理解を深めていくことができる。みんなで問題を解き合う段階では、既習の事項の何を使って解いたのかを明確にさせながら問題に取り組む。問題を解き合い解決した後は、既習の事項を使うことができる問題になっ

ているか、学習課題に迫ることができる問題になっているかどうかをみんなで評価し合う。そうすることで、児童は算数で学習したことが生活や学習の場面で活用できることを実感できるとともに、佐保小学校を紹介するという価値のある問題へと発展させていくことができる考える。

本単元では、主に児童の表現手段、思考伝達手段としてICT機器を活用する。問題をつくる過程においては、必要な資料や画像を収集したり、効果的に表現したりするためデジタルカメラとして「ぼうけんくん」を用い、タブレット端末でスライドを作成する。タブレット端末で作成するスライドは、単に問題を提示するためのスライドではない。自分たちの問題づくりの意図をはっきりさせるために、資料や画像を使いながら、複数のスライドを作成する。このスライドはホームページに問題を載せるときの材料にもなる。問題を解き合う段階では、一人一台のOne to Oneタブレットの環境で学習活動を行う。まずは個人解決を図り、その後タブレット端末を見せ合いながらペアやグループで解法を探り、全体で考えを共有する。その際には授業支援ソフト「eトーカー」を用いて、個人の進捗状況や理解度を指導者が把握し、児童が考えを共有しやすいように電子黒板で大きく映し出す。

本単元での学習活動は、児童の主体的な学びを展開させるものであり、学習に対して、問題を与えられ解くという捉え方だけではなく、自ら問題をつくり解くという捉え方もできるようになることが期待できる。この活動は、もうすぐ中学校で学ぶことになる6年生の児童に、学ぶ楽しさをより感じさせることへとつながっていくものであると考える。

#### 4 評価規準

ア 算数への関心・意欲・態度	① 既習の事項を活用して、身近な事象に着目してつくった問題を表現しようとしたり、友だちがつくった問題を解決しようとしたりしている。
イ 数学的な考え方	① 資料を収集したり、取捨選択したりするなどして、身近な事象から佐保小学校を紹介するための問題づくりを行っている。 ② 問題を解決するために言葉や図などを用いて説明している。
ウ 数量や図形についての技能	① 身近な事象を表現するのに適した単位や割合などを使って表したり、問題を解決するために計算で求めたりしている。
エ 数量や図形についての知識・理解	① 既習の事項の何を使って問題を解いているのかを理解している。

#### 5 単元の指導・評価計画（全8時間）

時	目標	学習活動	ICTの主な活用場面	評価について
1 活用無	佐保小学校を紹介する問題づくりをすることを知り、活動の見通しを持つことができる。	○どんな身近な事象が問題づくりの対象になるのかアイデアを出し、どの既習の事項に関連付けをさせることができるのか話し合う。		ア-① 【ノート】

2 3 4 活用有	佐保小学校を紹介する問題づくりをグループで話し合いながら行うことができる。	○問題づくりに必要な資料や画像を収集し、取捨選択しながらパワーポイントを使って表現する。	【ぼうけんくん ・タブレット端末】  ・問題づくりに必要な資料や画像を収集する。 ・問題を出すために必要なスライドを作成する。	アー① 【ノート】 イー① 【ノート】 ウー① 【ノート】 エー① 【問題】
5 6 7 (本時) 活用有	佐保小学校を紹介する問題を順に出し合い、解法を探るとともに、学習課題に迫るために、互いの問題を評価することができる。	○出された問題を解決するために、自分の考えをタブレット端末に書き込み、ペアやグループで解法を探る。 ○既習の事項を使うことができる問題になっているか、「算数を使って佐保小学校を紹介する」という学習課題に迫ることができる問題になっているかを話し合う。	【タブレット端末・電子黒板】  ・自分たちの考えた問題を電子黒板を用いて出す。 ・児童の作ったパワーポイントのスライドをeトーカー上で共有し、書き込みをしながら解決を図る。	アー① 【タブレット 端末書き込み】 イー② 【タブレット 端末書き込み】 ウー① 【タブレット 端末書き込み】 エー① 【タブレット 端末書き込み】
8 活用無	ホームページに載せるために、つくった問題を整理し、学習の振り返りを行うことができる。	○ホームページに載せるためのワークシートに書き込むとともに、本単元の学習の振り返りを行う。		アー① 【ノート】

### 授業の流れとポイント

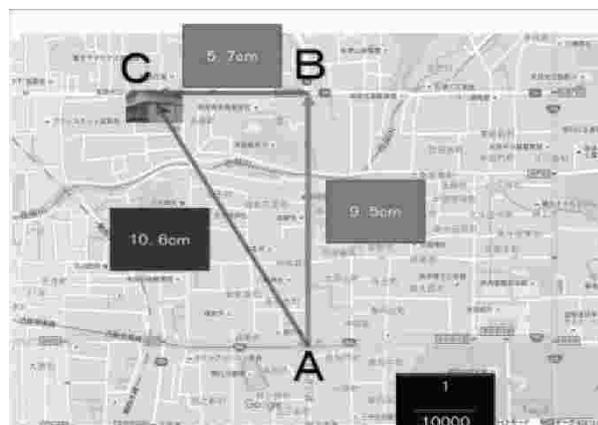
はじめに、本時のめあてを提示し、学習の見通しを持たせました。また、問題を評価する観点も提示しました。

#### めあて

つくった問題を解いて、  
評価し合おう。

#### 評価の観点

○これまでの学習が使えるか。  
○佐保小学校を紹介することができるか。



<写真1 問題を提示する>

問題をつくったグループから問題が出されます。本時の問題は近鉄奈良駅から佐保小学校までの道のり、距離を求めるという問題でした。こういった意図で問題をつくったのかを明確にしながらプレゼンテーション形式で問題を出させます。

その後は問題を解く時間です。問題を解く際には、既習事項のどの考え方をすることができるのかを明らかにさせます。教科書の該当のページをめくったり、ノートをめくったりするなどして、学習を想起しながら個人解決を図る姿が見られました。また、ペア学習やグループ学習の際には、自分のタブレット端末を友だちに見せながら、考え方の道筋を説明する姿が見られました。個人では解決に至らなかった児童も、友だちに説明を聞いた後、再び個人解決を図ろうとする姿がありました。

指導者が電子黒板の一覧から指名して、電子黒板の前で自分の考え方を説明させました。同じ考え方や似た考え方をした児童や、なるほどと思った児童は拍手を行いました。

その後、評価の観点に従い、問題の評価を行いました。近鉄奈良駅から佐保小学校までの道のりや距離の問題は、2つの評価の観点を満たしているとの判断をした児童が多く、問題を

作成した児童にフィードバックを行いました。しかし、ある児童から近鉄奈良駅からの道のりを示すだけでは、佐保小学校の紹介としては弱い面があるとの指摘がありました。そこで指導者は全員に、どのようにすれば佐保小学校の紹介になるかを問いました。すると、「今回作ってくれた問題から道のりが分かったのだから、歩く速さが分かると、かかる時間が分かるね。ホームページに近鉄奈良駅から佐保小学校まで歩いてかかる時間を載せると良いのではないかな。」という意見が出ました。多くの児童が賛同し、「徒歩〇分と書いてある看板を見たことがあるよ。」や「近鉄奈良駅から歩いてくるお客さんに便利な情報だね。」などの意見も出されました。この問題を作成したグループは今回の授業を生かして、追加の問題をつくることになりました。

学習の振り返りでは、問題から問題をつくることのできたことに楽しさを感じる児童が多く見られました。



<写真2 個人解決からグループ学習へ>



<写真3 電子黒板を用いて全体に説明>

